

監査報告書

平成30年11月1日

学校法人二戸学園

理事長 石 山 哲 殿

学校法人二戸学園

監事 宇佐見方宏



監事 石崎秀明



以下のとおり平成30年度期中監査を行いましたので、その結果を報告いたします。

日 時 平成30年10月17日 10時50分から12時

13時30分から14時30分

監査対象者 理 事 長 石山 哲
常 勤 理 事 池本 龍二
事 務 局 長 松井 照雄
学務担当課長 齊藤 穎夫
会計担当課長 鹿糠 全
内部監査室長 児玉 清隆
内部監査室 七尾 明恵

監査方法 おもに監査対象者からヒヤリングをし、書類を確認する方法で行った。

監査内容

1 法令・定款に抵触する事実があるか。

2 文部科学省 是正意見・改善意見についての対応が進んでいるか。

3 業務監査

(1) 教職員の勤怠管理体制が確立しているか。

(2) リスク管理体制（特にハラスメント対策）が整備されているか。

(3) 情報管理体制が整備されているか。

4 会計監査

予算の運営が適正に行われているか。

監事の意見

1 法令、寄附行為に抵触する事実は認められなかった。

2 文部科学省 是正意見・改善意見についての対応が進んでいるか。

対応していると認められるが、設置計画にしたがって確實に整備徹底していただきたい。

3 業務監査

(1) 教職員の勤怠管理体制について

時間外勤務の適正な管理、体制は、構築できていると思料するが、さらに間違いが起こることのないよう運営を徹底していただきたい。

(2) リスク管理体制の整備について

ハラスメント対策について、内部通報窓口等は設けられるなど、体制は構築されている。周知徹底させ、十分に機能できるようにしていただきたい。

(3) 情報管理体制について

この点については、まだ十分とは言いがたい。

キャビネット・個人デスクの施錠の徹底、公印の管理体制(印章簿による

重要な契約書等のチェック体制)を整えていただきたい。

4 会計監査

予算の運営は適正に行われていると認められる。

以上